

くねっぷ

人の動き → 5,424 人 (- 5)

男 2,585 人 (- 2) / 女 2,839 人 (- 3)
世帯数 2,092 世帯 (- 6)

10 月末日現在の住民基本台帳 カッコ内は前月対比

特 集

冬 道路に危険潜む雪と氷の季節

交通事故多発期迎え安全運転の徹底を
暴風雪時は情報収集で対応を





昭和14年ごろ、木箱詰め玉ねぎの買い付け風景
 (「玉葱振興会」設立30周年記念誌から)

玉葱振興会設立50周年① 玉ねぎ栽培は紆余曲折経て90年以上

訓子府町玉葱振興会が、今年設立50周年を迎え、11月22日に公民館で記念式典が行われ、振興会をはじめ訓子府農業の発展を誓いました。

「玉葱振興会」は、昭和38年に設立された訓子府町そ菜耕作組合が前身で、翌39年に現在名に名称変更されました。

組織は50年の歴史ですが、玉ねぎ栽培そのものは、大正8年にまでさかのぼります。この年、清住で試験栽培が行われ、翌大正9年に本格的栽培が開始されました。玉ねぎの歴史は90年以上になりますが、組織ができるまでの栽培は苦勞の連続だったようです。



再

発

見

シリーズ

第104回

▼師走に入りました。今年も残り1か月。皆さんにとつてどんな1年でしたでしょうか。
 ▼本町では、3月上旬に暴風雪に見舞われ、農業用ビニールハウスの倒壊などの被害がありました。こうした災害などに関し、今年、姉妹町の高知県・津野町や北見地方石油業協同組合などと災害応援協力の協定を締結し、11月には防災・減災講演会も開催しました。今後も防災・減災対策を実践していきます。
 ▼今年も小中学生がスポーツなどで、全国や全道大会で活躍しました。今後も各分野でがんばってください。皆さん良いお年をお迎えください。



2013年(平成25年)12月号
 編集/訓子府町広報企画委員会
 発行/訓子府町
 〒099-1498 北海道常呂郡訓子府町東町398番地
 TEL 0157-47-2112 FAX 0157-47-2600

印刷/株北 海 印 刷

訓子府町民憲章

1. 自然の恵みに感謝し、美しい町をつくります。
1. 元気に働き、豊かな町をつくります。
1. きまりを守り、明るい町をつくります。
1. たがいに助け合い、楽しい町をつくります。
1. 未来に希望をいだき、文化の町をつくります。

【昭和45年8月1日制定】

交通事故多発期迎え

安全運転の徹底を

今年3月上旬にオホーツク管内を襲った暴風雪の被害は、記憶に新しいところです。冬期間は、夏の暴風雨と同様に暴風雪という災害も発生し、道路状況や視界が悪化します。

暴風雪情報があった場合、「不要不急」の外出は避け、外出している場合は、気象情報や道路状況などを十分に把握しながら対応することが重要です。

また、車の運転中に地吹雪や激しい雪に見舞われた場合、対向車が見えなくなります。道路脇の雪山から突然車や歩行者が出てくることもあり「見えないは、危ない」を念頭に、徐行や安全確認徹底などの注意が必要です。

暴風雪時は

情報収集で対応を

吹雪に備えて

もしもに備えて、次のことを心がけておきましょう。

- 冬道の必需品
防寒着・長靴・手袋・スコップ・けん引ロープなど
- 出発前は、テレビ、ラジオ、インターネットなどで道路情報や気象情報に注意を払う
- もし吹雪で動けなくなったら
雪でマフラーが埋まると、排気ガスが車内に逆流し、一酸化炭素中毒の危険性がありますので、エンジンを切ってください。
また、エンジンをかける場合は、マフラー付近をこまめに除雪することが重要です。

冬道運転の心得

- 黒っぽく見える路面の「ブラックアイスバーン」に注意
- ブレーキは夏場の2倍以上手前から
- 緩い坂道も油断しない。カーブ手前で減速しましょう
- 早めの出発や余裕の運行計画などで無理のないスピードを保持する
- 横断歩道も路面が滑りやすいので、歩行者は安全確認も含めて、ゆっくりと歩いて横断するなど注意することはたくさんあります。
冬の交通安全は、夏以上に細心の注意と情報収集が必要です。

積雪寒冷地の訓子府町にとって、冬道は、さまざまな場所で交通事故発生の危険が潜んでいます。

ドライバーは、夏以上に安全運転を、また、歩行者も周囲の状況に十分気を配って歩くことを心がけましょう。

また、防寒着など冬道運転のための必需品を備えておくほか、暴風雪時には気象情報に注意し、外出を控えるようにしましょう。



道路に危険潜む 雪と氷の季節

冬道の危険と事故防止

今年1月から11月15日までの町内での交通事故発生状況は、物損事故が数件、人身事故はゼロとなっていますが、町や関係機関では、「ストップ・ザ・交通事故」を掲げ、より一層の交通安全意識の高揚、交通事故の根絶に向けて各種対策などに取り組んでいるところです。

北海道では冬期間に人身事故が多く発生します。その大きな理由として路面が滑りやすくなることです。

ドライバーは、常に「道路は滑る」ということを頭に入れると同時に、気温や交通量、わだちなどの道路形状といった滑りやすさの状況を考えて走行することが大切です。

交差点での走行は夏場と同様に一時停止を守り、左右の安全確認を徹底することや、優先道路であっても徐行することです。

さらに冬期間は、吹雪や雪山による死角など視界不良の交差点も現れますので、夏場以上に安全確認を徹底することが必要です。



冬の暴力追放運動 12月15日(日)～1月14日(火)

安全で安心して暮らせる社会はみんなの願いです。

暴力団は、警察の厳しい取り締まりや、北海道や市町村の暴力団排除条例の施行などで孤立化しつつありますが、組織の生き残りをかけ「ヤミ金融」や「振り込め詐欺」など弱者をターゲットにした資金獲得活動を行い、依然として社会の脅威となっています。

年末年始の資金獲得活動が活発化するこの時期を暴力追放の強化月間とし、警察による取り締まりや関係機関が実施する各種の運動を推進します。

- ・身に覚えのない納付請求書には、自分から連絡しないようにしましょう。
- ・電話を利用して親族などを装い交通事故示談金などの名目でお金を振り込ませる「オレオレ詐欺」などには特に注意しましょう。

■暴力団追放「三ない運動+1」

1. 暴力団を恐れない
 2. 暴力団にお金を出さない
 3. 暴力団を利用しない
- +暴力団と交際しない

暴力追放推進協議会

12月15日から31日まで

歳末火災特別警戒

12月15日から31日までの17日間、全国一斉に「歳末火災特別警戒」が行われます。

今年も残すところあとわずかとなり、何かと忙しくなるこの時季は、気持ちにゆとりがなくなり火の元の点検や後始末がおろそかになりがちです。

また、空気が乾燥し火災が発生しやすくなりますので、火の取り扱いに十分注意し、火事を起こさないことはもちろん、放火されない環境づくりにも心がけ、火災のない明るい新年を迎えましょう。



■家庭での火災予防対策■

- ◇就寝前、外出時は火の元を点検しましょう
- ◇ストーブなど暖房器具の給油時、移動時には火を止めましょう
- ◇たばこは灰皿のある場所で吸い、寝たばこ・くわえたばこはやめましょう
- ◇家の周囲には、燃えやすいものを置かないようにしましょう

■万一来に備えて■

- ◇消火器具の備え付けや、使用方法について確認しましょう
- ◇火災の逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置しましょう

火の用心

消防団員が、次の日程で予防査察を行います。

- 12月1日(日) 末広町、栄町、東町
- 12月15日(日) 元町、大町、仲町、旭町

一般家庭の予防査察

■問合せ 北見地区消防組合消防署訓子府支署 (☎ 47-2419)

教育委員会の臨時職員を募集

- 募集職種 給食センター調理員 1名
- 雇用期間 平成26年4月から1年間(雇用期間11か月) 継続雇用可能
- 月額賃金 14万9,800円
(ただし、学校の夏季・冬季休業の8月および1月は半額とし、必要に応じて日額雇用)
- 各種手当 臨時職員の雇用に関する規程に基づいて支給

づいて支給

- 社会保険 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険に加入
- 応募資格 町内にお住まいの50歳以下の方で、調理師免許を有するか、採用後、調理師免許を取得する意欲のある方
- 応募要領 12月20日(金)までに、履歴書(写真添付)を給食センター(☎ 47-3331)または教育委員会管理課に提出してください。

幼稚園・保育園の臨時職員を募集

- 募集職種 幼稚園保育指導員または保育園保育士若干名
- 幼稚園保育指導員または保育園保育士若干名
- 雇用期間 平成26年4月1日～平成27年3月31日(勤務成績により更新可能・雇用期間11か月) 1か月は必要に応じて日額雇用)
- 月額賃金 月額15万2,800円

- 各種手当 臨時職員の雇用に関する規程に基づいて支給
- 社会保険 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険に加入
- 応募資格 幼稚園教諭および保育士資格を有する方(年齢不問)
- 応募要領 12月16日(月)までに、履歴書、各資格証の写し、または卒業見込み証明書を訓子府幼稚園(訓子府町旭町75 ☎ 47-2622)へ

公共施設の年末年始休みのお知らせ

- 役場・教育委員会 12月28日(土)～1月5日(日)
- 公民館 12月30日(月)～1月4日(土)
- 図書館 12月29日(日)～1月5日(日)
- スポーツセンター 12月30日(月)～1月4日(土)
- 屋内ゲートボール場 12月30日(月)～1月4日(土)
- スキー場(ロープリフト) 12月31日(火)～1月3日(金)
- スケートリンク 12月31日(火)～1月3日(金)
- 居小リンク 12月31日(火)～1月3日(金)
- 訓子府幼稚園預かり保育 12月29日(日)～1月5日(日)
- くんねっぷ保育園 12月29日(日)～1月5日(日)

- 子育て支援センター 12月28日(土)～1月5日(日)
- ごみ収集業務 12月31日(火)～1月5日(日) 1月6日(月)から平常どおり収集作業を行います。※ごみ収集カレンダーを確認し、必ず収集日の朝に出しましょう。
- 温泉保養センター ※12月31日(火)は18時で閉館 1月1日(水)は閉館(12月30日(月)は定休日)
- 児童センター 12月29日(日)～1月5日(日)
- 農業交流センター 12月26日(木)～1月5日(日)
- くんねっぷ歴史館 12月30日(月)～1月4日(土) ※上記期間以外は、月～金曜日までの間で、予約のみの開館となります。

道道除雪に関するお願い

- 除雪は、降雪量がおおむね 10cm 以上になったときに出勤します
- 万一の際の救出作業は行っていません
車が立ち往生した場合、レッカー会社などの専門業者にご連絡ください。
- 「カット排雪」を行います
従来、市街地における排雪は、堆積した雪をすべて取り除いていましたが、現在は部分的に取り除く「カット排雪」を基本としていますので、ご理解をお願いします。
- 道路への出入り口は各個人（各社）で除雪・排雪をお願いします
- 危険ですので、除雪車両に近づかないください
- インターネット道路情報
<http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/>
- 問合せ
オホーツク総合振興局網走建設管理部
北見出張所施設保全室 (☎ 25-7311)

水道の凍結に注意を!!

水道が凍結しやすい季節になりました。気温がマイナス 4～5℃ になると、日中でも水道が凍ることがあります。長期間家を空けるときの凍結注意報が出たときは、水道凍結に十分注意しましょう。

■ 水道を凍結から守るには ■

- 床下の換気口を閉め、冷たい風を防ぎましょう。
- 水道の水抜き栓を動かし、正常に水落としができることを点検しましょう。(蛇口から水を出した状態で水抜き栓を「止まる、または、水抜き」に動かし、蛇口に軽く当てた指先や手のひらが吸い付くようなら正常です)
- 外出時や日中でも寒さが厳しいときは、必ず水落としをしましょう。

■ もし、凍らせてしまったら ■

水道が凍結したときは、水道管にタオルなどを巻き、80度前後のお湯をかけて15分程度そのままにしておくと、軽い凍結であれば水が出ることがあります。

それでも水が出ないときは、指定給水装置工

12月13日まで展開中
今年も「歳末たすけあい運動」が、12月1日から13日まで行われています。
皆さんからの募金は、町内会・実践会を通じてお願いをしています。社会福祉協議会(☎47-3536 総合福祉センター内)の窓口でも受け付けていますので、心温まるご協力をお願いします。
皆さんからお寄せいただきました募金は、訓子府町共同募金委員会理事会で配分先と配

分金額が決定されますが、例年、ひとり親世帯、75歳以上の単身世帯、くねねつぶ静寿園、グループホーム「はるる」に「まごころプレゼント」として現金を贈り、皆さんの温かい気持ちをお伝えしています。
赤い羽根共同募金の中間報告
10月1日から、町民の皆さんにご協力をいただいています。「赤い羽根共同募金運動」は、11月10日現在で、111万7,687円の募金が寄せられています。皆さんのご協力に、心より感謝申し上げます。

事業者に連絡してください。
注意：凍結した箇所を直接、熱湯や直火を当てると、管の破裂や火災の危険があります。

■ 凍結修理費用は、使用者の自己負担です ■
配水管（町が所有している本管）から分岐して家庭の蛇口までの部分を「給水装置」と言います。

町が貸し付けしている水道メーター以外の給水装置は、個人の所有物（財産）です。所有者や使用者が維持管理することになっていますので、水道凍結の修理や改造にかかる費用は、皆さんの負担となります。

訓子府町内指定給水装置工事事業者 (町外指定給水装置工事事業者 17社)

(有)武田建設	栄 町	☎ 47-2223
黒川管機工業所	末広町	☎ 47-4337
訓子府機械工業(株)	東 町	☎ 47-2131
丸建工業(株)	穂 波	☎ 47-3036
長谷川水道設備	日 出	☎ 67-3750
久島工業(株)	東 町	☎ 47-2038

※町外指定業者についてのお問い合わせは上下水道課 (☎ 47-2118) へ。

防災・減災講演会～新潟中越地震から学ぶ



NPO 法人防災サポートおぢや理事長
関 広一 前新潟県小千谷市長招き



「自助・共助・公助」のありかたを講演
防災は共助と忍耐

訓子府町、訓子府町防災会議主催、町内会連絡協議会、実践会連絡協議会共催の「防災・減災講演会～新潟中越地震から学ぶ」が11月5日夜、町公民館で開かれました。
講師は、新潟県小千谷市の前市長で、NPO 法人防災サポートおぢやの関広一理事長。
関理事長は、平成16年の新潟県中越地震の際、小千谷市長として災害復旧、復興に陣頭指揮を執り、その経験などから防災・減災の大切さを全国に広める活動を続けています。
「自然災害から学ぶ 防災は共助と忍耐」をテーマに講演しました。関理事長は、小千谷市の被災の生々しい状況などを、写真を使い説明し、「まず自分の身を守ることを、それができなくては地域の助け合い(共助)はできない」とするとともに、地域独自の避難所設置などで地域の助け合いが効果的だったことを強調し、自助・共助・公助の役割分担を中心に講演しました。
会場には、町内外から約200人が参加し、関理事長の講演に真剣に耳を傾けていました。

防災・減災写真展も開催

防災・減災写真展を、11月3日から11月15日まで町公民館ロビーで開きました。



11月5日の防災・減災講演会に合わせ、町と町防災会議が開催したもので、講演会最中は公民館講堂に展示しました。

講演の講師・NPO 法人防災サポートおぢやの関理事長のご協力で、平成16年の新潟県中越地震での小千谷市の被災状況を撮影した写真20点のほか、町内の災害状況写真なども展示しました。

期間中、大勢の町民の方が訪れ、大災害の状況を見るとともに、防災・減災について思いを巡らせていました。

受章おめでとうございます

平成25年秋の叙勲

奥石英男さん(旭町)に 瑞宝単光章(消防功勞)

平成25年秋の叙勲で、奥石英男さん(旭町)が瑞宝単光章(消防功勞)を受章しました。

奥石さんは、昭和48年に訓子府消防団に入団。昭和59年から消防団班長、平成4年から消防団部長、平成9年から消防団副分団長、平成15年から消防団副団長を務め、平成23年11月末に勇退しました。

「父親も消防団員で、私が子どものころ、父が町の安全のため夜中でも家を飛び出していく姿を見て、自分も団員になろうと考えていました。家業を継ぐため訓子府に戻ってきて、昭和48年に入団しました」

「若いころは、火災の現場に行くと、なかなか冷静に行動できなかつたり、冬の消火活動は体が凍るようになっていたりとして、厳しさや辛さがありました。行方不明者捜索で、丸一日後に無事発見されたときは、ほっとしましたね」とさまざまに思い出を話していました。

受章について

「父親も以前受章し、親子で受章なんて、と驚きました。今年1月に他界した妻をはじめ、家族の支え、団の先輩や同僚など多くの方のおかげです」と感激していました。



加藤正人さん(日出町)に 道青少年顕彰



町剣道スポーツ少年団「尚武館」の指導者を務めている、加藤正人さん(日出町)が、今年度の北海道青少年顕彰に選ばれました。

11月8日に町役場でオホーツク総合振興局保健環境部の沖野洋環境福祉長から加藤さんに表彰状が贈られました。

道青少年顕彰は、道内の自立心豊かで行動力に富み、他の模範となる活動に努める青少年を表彰するものです。

加藤さんは、「尚武館」の指導者として青少年の健全育成に寄与しています。年間100日を超える定期練習や地方大会などに積極的に参加し、子どもたちのよき指導者として存在感を示しています。

また、北見警察署北見地区補導員会訓子府支部補導員として活動し、各種研修や巡視指導などにも積極的に取り組んでいます。

今回顕彰に選ばれたのは、全道で13個人1団体、オホーツク管内では、加藤さん一人でした。

児童・生徒読書感想文コンクール

「第29回訓子府町児童・生徒読書感想文コンクール」の入賞者(入選8人、佳作16人)が決まりました。入賞作品を掲載した作品集は収録し、12月下旬に発行予定で、図書館で閲覧、貸し出しができます。

■小学校中学年

- 入選 山田 陽登くん(訓小3年)
柳本 陽亮くん(居小4年)

○佳作

- 工藤 詩織さん、坂口穂乃香さん(以上訓小3年)
- 宍戸 杏実さん、山本 愁弥くん(以上訓小4年)

■小学校高学年

- 入選 森谷 蓮くん(訓小5年)
宮内 盛弥くん(居小6年)

○佳作

- 寺町 有未さん、木下 結月さん(以上訓小5年)
- 安達 小夏さん(訓小6年)
- 井関 結唯さん(居小6年)

■中学校

- 入選 柳本 優花さん、山本 優寧さん、宮内みずほさん

○佳作

- 古沢 果歩さん、原田 耕太くん
- 大林 明恵さん、斉藤 桃子さん
- 島貫 千晴くん

■高校

- 入選 南出すみれさん
- 佳作 川又 千波さん、木村 支保さん
関谷あすかさん

高橋春花さんら6人が入賞

税を考える週間の書道展

「税を考える週間」の行事の一環として、町内の小学生を対象にした書道展(租税教育推進懇話会主催)が、11月11日から17日まで公民館ロビーで開かれました。

今年は、181点が出品され、入賞された6人の児童に賞状と賞品が贈られました。入賞された方は、次のとおりです。

訓子府町長賞

高橋 春花さん(居小6年)

北見税務署長賞

風早 愛優さん(訓小6年)

訓子府町教育委員会教育長賞

牧嶋 優奈さん(訓小5年)

北海道オホーツク総合振興局長賞

藏田 優楽さん(訓小5年)

訓子府青色申告会長賞

石井 綾さん(訓小4年)

北見地方法人会訓子府支部長賞

岩淵 真弥さん(訓小3年)



個人・団体の功績をたたえ 功勞者等顕彰式を挙行

- 顕彰条例による功勞表彰
- 顕彰条例による善行表彰
- 訓子府町教育委員会表彰



平成25年度訓子府町功勞者等顕彰式を11月3日、町公民館で行いました。

顕彰条例による功勞表彰が湊谷克博さん(社会功勞 西幸町)と仁義則幸さん(消防功勞 日出)のお二人、善行表彰が6個人。さらに町教育委員会の文化・スポーツ奨励賞が8個人・6団体。いずれもそれぞれの分野で活躍あるいは町勢発展のために尽力されました。

受賞者は、菊池町長や飯田教育委員長から一人ずつ表彰盾や表彰状、メダルなどを受け、会場に訪れた関係者らから祝福の大きな拍手を受けていました。



いきいき

設立半世紀 多くの方に感謝し、後継へバトンを

「訓子府町玉葱振興会」が今年設立50周年を迎え、11月22日に記念式典を行いました。会長の小野洋一さんは、「半世紀の節目。多くの先輩の結束、ぶつかり合いの中で、今の玉ねぎ生産の安定がある。先輩に感謝し、胸を張って後継者にバトンを渡すことが私の役目」と話していました。



小野 洋一さん (実郷 52歳)

「設立当時は、一般野菜も含めた訓子府町そ菜耕作組合が24戸の農家で設立されましたが、翌年の総会で『玉葱振興会』に名称を変更しました。現在

在は、1.39戸で1,258haの玉ねぎを生産しています」

「半世紀という大きな節目に会長職にあることは感慨深いことです。歴代会長など振興会の生産者は、その時代、その時代で大変苦勞をされてきました。価格をはじめ、生産や出荷の安定を常に求めて毎年生産に励んできたと思います。そうした生産者の結束やさまざまなぶつかり合いの中で各種課題を解決し、今の玉ねぎの安定があります。多くの先輩の苦勞に感謝します」

「現在、いわゆる安定期に入っていますが、50年前から培ってきたものや産地形成を、今後私たちは、後継者に胸を張ってバトンタッチしたいですね。若い世代が魅力をもって農業を続けていけるように努力をしていきたいと思っています」

「記念事業としては、記念式典・祝賀会のほか、記念誌も発刊しました。ちょうどJAきたみらいの設立10周年でもあり、『北見玉ねぎ』のブランドを、二つの節目を機会にさらに発展させたいですね」

今月の担当 保健師 小野 亜紀子



運動・栄養・休養

私たちの体は、寒くなると体温を保とうとします。「脂肪」を蓄え、寒さから体を守ろうと働きます。また、寒くて体を動かすことがおっくうになり、運動不足になりがちです。

“寒い冬こそ体を動かそう”

総合福祉センター「うらら」健康増進室 平日8時45分～17時30分(無料) 「ウォーキングマシン」などの有酸素運動の機器や全身の血行促進に効果的な「健康遊歩道」、新陳代謝を活発にする「ヘルストロン(交流電圧椅子)」など冬でも安心して健康づくりができる運動機器を取りそろえています。

介護・支援・予防

わたしたちの国民年金

国民年金保険料は、退職(失業)による特例免除があります

保険料の納付が困難な方のうち、本人、配偶者、世帯主の前年度の所得が一定額以下の方は、申請により保険料が免除される制度があります。(一部納付制度もありますが、この場合は保険料の一部を納付しなければ未納期間となります)

ただし、失業・倒産・事業廃止(※1)、天災などが原因で所得がなくなったことにより国民年金の保険料が納付できない方は、その事実が確認できる公的機関の証明書など(※2)の写しを添

保険料納付は便利な口座振替で

付していただくと、その方の前年度所得は審査対象外となります。

- ※1 免除を申請する日の属する年度またはその前年度に失業(離職)された方が対象です。
※2 雇用保険受給資格者証、雇用保険被保険者離職票など。

申請は役場町民課戸籍年金係または、北見年金事務所で行ってください。申請時には公的機関の証明書のほか年金手帳、印鑑をお持ちください。今年の1月1日現在、訓子府町に住所がなかった方は所得調査ができませんので、前住所地で前年の所得を証明するものをお持ちください。

問合せ 町民課戸籍年金係 (☎47-2203 役場1階窓口1番)

Table with 4 columns: 申請者本人の前年所得, 配偶者の前年所得, 世帯主の前年所得, 審査対象. Rows include '一般の免除申請審査対象' and '申請者本人の特例免除申請審査対象外'.

※配偶者または世帯主が失業した場合にも、それぞれ所得審査対象外となります。

くねっぶがフアン



太田 亜美さん (東幸町 29歳)

“年1回は家族旅行を”

「置戸町で生まれ、夫と結婚して3年前から訓子府町で暮らしています。2歳と5か月の二人の子育てに追われる毎日ですが、テレビなどを見て、教えていけない言葉を子どもが使ったときは、ビックリすると同時に感動を覚えます」

「趣味は映画を見ることで、子どもが嫌いな野菜を食べさせるために、工夫を重ねたハンバーグは軟らかくジューシーです」

「年に1回は家族全員で知床などの温泉に行きたいですね」

今月は、太田亜美さんにお話をうかがいました。

みんなの

ひろ 広場

ほくたち
わたしたち の作品を見て

ふれあいギャラリー



「がくげいかいのおどり」

訓小 1年
いっこう
山腰 一巧くん



訓小 6年
皆月 くるみさん

4枚書いて、一番上手に書いた1枚です。「記」の「言」の間隔を均等にするのが難しかったです。



訓小 6年
太田 留莉さん

5回練習して、最後に書いたのが一番上手に書けました。「記」の「己」のハネが難しかったです。

表紙から



おいしくできたよ!

11月15日に行われた訓子府小学校5年生の授業「訓子府を食べよう」です。児童は、町内の生産者と一緒に訓子府産ジャガイモなどで豚汁作りに挑戦しました。

表紙の写真をプレゼントしますので、ご希望の方は12月20日(金)までに、役場総務課窓口へお越しください。

クレアさんの体験記

“日本語能力試験(N2)を受験します”



12月1日に日本語能力試験(N2)を受けます。

N2とは、日常的な場面で使われる日本語の理解と幅広い場面で使われる日本語をある程度理解することができるレベルの試験です。試験の内容は、文法や漢字の読みや意味、日本語の聴き取りが行われます。聴き取りの試験が苦手なので、日本語のCDを毎日聴いて勉強しています。

N2に合格すると日本の大学院生になることや企業に勤めることができます。

試験までは、勉強に追われる毎日ですが、将来に役立つ資格なので、合格できるようがんばります。

わが家の

ゆずき
越智 柚季ちゃん
福野 3歳6か月



アイドル

お母さん
恵子さんのお話

「柚季」という名前は、「柚」という言葉の響きと、生まれたのが柚の木が、白いきれいな花を咲かせる時期「だった」だったので、夫婦二人で決めました。ひょうきんな性格で、最近では、自分が歌手になりきったように身振り付けて歌ったり、踊ったりして家族をなごませてくれています。大きくなったらレストランに行つて、おいしい料理を食べながら、いろんな話をしようね。

みんな仲良し 楽しい学校

美容師か保育士の仕事を
全校仲よし会の書記をしています。話をまとめたり、みんなに配る新聞を書いています。
他の学年の人と遊ぶことができるので学校は楽しいです。好きな教科は苦手だけど国語の漢字です。
中学生になったら吹奏楽部に入りたいと思っています。
将来は美容師か保育園の先生になりたいな。



齊藤 夢さん
(東町 訓小6年)

俳句 訓子府俳句会

柿ひとつ子規大居士に奉る
色淡くかすかに見える秋の虹
雪虫を追いつ日暮れの庭仕舞
鮮やかな色で惑わす毒きのこ
小春日や膝にゴロゴロ猫の喉
白き雨みるまに積り初の雪
好天に緑肥すきこむ冬隣
秋の陽が豆干す音を響かせる
菊の花霜にうたれて立てず咲く
梨を挽ぐ孫の手借りる悦びよ
銀杏散り規則正しくチャイムの音
錦秋やゆつたり老いの汽車の旅
柿 東町 長内 フジ
菊 東町 吉野 良華
秋 東町 小林 昭子
好天 元町 山崎 芳子
白き雨 西町 北野ミサオ
小春日 西町 長江 建夫
鮮やかな色 東町 生田 恭子
雪虫 東町 生田 恭子
色淡くかすかに見える秋の虹 弥生 梶田 俱子
柿ひとつ子規大居士に奉る 埼玉県 飯田 政章

KAPPA (カップ) マスターズ開催

約 165 人が記録に挑戦し力泳

第 19 回 KAPPA マスターズ水泳大会が、11 月 10 日に町温水プール「KAPPA」で開かれました。

訓子府町内をはじめ、近隣の北見市や湧別町、遠く札幌市や釧路市など道内各地から 165 人が参加しました。

年齢別の個人種目や男女自由形リレーなど、参加者は水しぶきを上げながら力泳し、自己の記録に挑戦しました。



北海道横断自動車道建設現場 伐り株を移植、アーチ橋作り体験も



訓子府小学校 居武士小学校

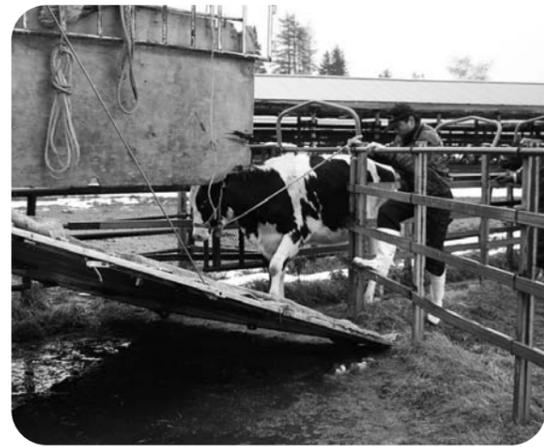


網走開発建設部の「伐(き)り株移植体験学習」が、11月14日と19日に、町内の北海道横断自動車道建設現場で行われました。

網走開発建設部は、自動車道建設工事による伐採で生じた小径木などの伐り株を道路法面に移植する緑化活動に力を入れています。この活動を環境学習の一環として、町内の児童が参加しました。

今回は、14日に居武士小学校1、2年生4人が大谷の現場で、アサダ、キタコブシ、ヤマモミジの移植作業を行ったほか、建設機械の見学も行いました。

また、19日は、訓子府小学校4年生40人が協成の現場で、ハルニレやエゾイタヤなどの伐り株を移植したほか、アーチ橋作りも体験しました。アーチ型の木製の模型に実際使用するレンガを積み作業を行い、橋ができる過程を学びました。



町共同利用模範牧場の一斉退牧が、10月18日から22日まで行われました。10月16日の降雪により、10日間早めて実施し、465頭が町内外の「わが家」に戻っていきました。春に入牧し、5か月間、広い牧場でゆったりと過ごしてきました。なかなかトラックに乗り込まず、飼い主などを手こずらせる牛もいましたが、乗り込んだあとは、トラックに揺られながら、おとなしく牧場を後にしました。

牧場から「わが家」へ 465頭が退牧

ウオッチング

学芸会や発表会で劇・遊戯などを披露

訓子府中学校の学校祭が10月26日、また、訓子府小学校の学芸会は10月27日、居武士小学校の学芸会が11月10日にそれぞれ各体育館で行われました。

訓中では、各クラスが劇を披露。ステージ上で各生徒がそれぞれの役になりきって、熱演していました。訓小、居小では劇や合唱、器楽演奏など、児童が練習の成果を存分に発揮し、訪れた父母などから大きな拍手を受けていました。

訓子府幼稚園の発表会が11月17日に町公民館で開かれ、劇や器楽さらに遊戯を子どもたちが元気に披露しました。また、最後には全園児による手話歌も披露されるなど、父母やおじいちゃん、おばあちゃんを感心させたり、喜ばせたりしていました。

訓子府小学校



幼稚園



子どもたちが舞台上で熱演



訓子府中学校



居武士小学校

秋の文化祭芸能発表 多くの人を魅了

第63回秋の文化祭芸能発表会が11月3日、公民館で開かれました。今回は、東北道民謡大会の優勝経験者二人が特別出演したあと、子どもたちのヒップホップダンスで芸能祭が幕開け。津軽三味線の演奏、カラオケ、民舞、詩吟など19団体が、舞台発表を行いました。日ごろ取り組んでいる活動の成果が披露され、来場者を魅了していました。



情報案内

役場開庁時間 8:45 ~ 17:30
(土・日曜・祝日除く)

企画財政課
〒47-2115
役場2階 窓口12番

町への年内支払いの請求は12月16日まで

未払い金の整理を年内に行いますので、未払い金がありましたら、12月16日(月)までに請求してください。

年末年始のバス運行運休にご注意

12月29日、30日、31日、1月2日、3日は土・日曜、祝日と同じバス運行ダイヤとなります。

また、1月1日(水)は陸別線のみ運行となります。運行時刻は、今月号に折り込みの「北見バス発車時刻表」をご確認ください。

(株) 23-2185
工業統計調査を実施
平成25年工業統計調査が全国一斉に行われます。この調査は、12月31日現在の工業の実態を明らかにするもので、全国の製造業に属するすべての事業所が対象になります。12月末から来年1月にかけて事業所に調査員がうかがいますので、ご協力をお願いいたします。

町民課
〒47-2203
役場1階 税の係
〒47-2193
窓口1番

夜間納税相談および収納窓口開設のお知らせ

日中、仕事などの都合により、納税相談や納付に向くことが難しい方に、次のとおり夜間納税相談および収納窓口を開設します。収納窓口では税のほか、使用料など(町に關係するものに限り)も納付することが出来ます。

とき
12月11日(水)・1月8日(水) 17時30分～20時30分
ところ 町民課窓口

福祉保健課
〒47-5555
総合福祉センター 窓口7番
6-25-8686

心身障がい者巡回相談

北海道立心身障害者総合相談所では、心身障がい者の補装具・療育手帳判定などの相談を受けています。相談を希望される方は、1月21日(火)までに福祉保健課社会福祉係へお問い合わせください。

とき・ところ
3月4日(火) 網走市総合福祉センター(予定)
3月5日(水) 北見市総合

福祉会館(予定)
教育委員会管理課
〒47-2122
役場2階 窓口14番

奨学資金を貸し付け

平成26年度に、学校に入學または在学している方を対象に、奨学資金の貸し付けを行います。

貸付金 無利子
償還期間 貸し付け終了後、1年間据え置きし、貸し付けを受けた期間内に最大6年を加えた期間

貸付金額(月額)
高等学校 1万5,000円
高等専門学校 1万5,000円

専修学校 3万円
高等課程 1万5,000円
専門課程 3万円

短期大学・大学 3万円

申込み
平成26年3月31日までに教育委員会管理課へ

就学にかかる経費を援助
町では、経済的な理由で就学が困難な児童・生徒を

12月12日(木)～12月19日(木) 電子申請
12月9日(月)～12月16日(月) 問合せ
消防署訓子府支署

消防署訓子府支署
〒47-2419

危険物取扱者試験

とき
平成26年2月2日(日)

ところ
北見市(北見工業大学)

種類 全種全類

受付期間
書面申請 12月12日(木)～12月19日(木)
電子申請 12月9日(月)～12月16日(月)

危険物取扱者試験準備講習

とき
平成26年1月8日(水)～9日(木)

ところ
オホーツク木のプラザ

受付期間
12月30日(月)まで

消防設備士試験

とき
平成26年2月2日(日)

ところ
北見市(北見工業大学)

種類 全種全類

受付期間
書面申請

のらしの インフォメーション

冬休み期間も図書館研修室を開放
図書館では、利用者の読書、研究、学習活動の環境

もつ保護者に対して、就学にかかる経費を援助しています。
この制度に認定されると、給食費および修学旅行費の全額、虫歯などの治療費の自己負担額の全額、学用品費・体育用具費の一部が支給されます。
ご希望の方は、平成26年3月31日までに印鑑と口座番号が分かるものを持参し、教育委員会管理課へお申し込みください。なお、年度途中の申し込みについても随時受け付けています。

の改善を図るため、夏休みに引き続き、学校冬季休業中も図書館研修室を利用者へ開放します。
実施期間
12月21日(土)～1月18日(土)
(町内小中学校、高校の冬季休業期間内の図書館開館日。12月30日～1月4日は年末年始のため閉館)
※ただし、図書館の行事・会議などが開催される日は利用できません。
利用できる場合
○ 図書館資料を使った読書、閲覧または研究・学習活動に限ります
○ 個人でも、グループでも利用できます
申込方法
○ 事前の申し込みは不要
○ 施設利用の予約は受け付けません
使用機器について
○ 室内の電源を使用することはできません。パソコンなどの電子機器を使用する際は、利用者がバッテリーなどを持参してください

注意事項
○ 研修室内における飲食、携帯電話の使用や大きな話し声など、他の利用者

東日本大震災で被災された皆様に継続支援をお願いします
◇義援金総額 251万 3,910円
(平成23年3月14日～平成25年10月31日)
町と議員の義援金は含まれていません
訓子府町の窓口の町社会福祉協議会では平成26年3月31日まで義援金をお受けしています。
総務課交通防災係(〒47-2112 役場2階 窓口10番)

平成25年度自衛隊高等工科学校生徒募集案内

募集種目	資格	受付期間	試験期日
高等工科学校生徒	推薦 中卒(見込含む)17歳未満の方 (中学校長等の推薦必要)	11月1日(金)～12月6日(金)	26年1月11日(土)～13日(月) ※いずれか1日を指定されます
	一般 中卒(見込含む)17歳未満の方	11月1日(金)～26年1月10日(金)	26年1月18日(土)

詳細：自衛隊帯広地方協力本部北見地域事務所 (〒23-6826)
募集コールセンター(受付時間 12時～20時)
○フリーダイヤル 0120-063792 ○ナビダイヤル 0570-045818 (携帯電話から)

選挙人名簿登録者の縦覧

12月1日現在で、新たに訓子府町の選挙人となる方を12月2日、選挙人名簿に登録します。新規登録者の氏名などを記載した名簿は、12月3日(火)から12月7日(土)までの5日間、総務課で縦覧できます。

問合せ 選挙管理委員会事務局
(総務課内 47-2112 役場2階 窓口10番)

町道民税・国保税の納期限は12月20日

町道民税第3期分と国保税第7期分の納期限は、12月20日(金)までです。納期限内に必ず納めましょう。
納期限を過ぎた町税で納め忘れの方は、至急納入してください。

町民課 (47-2193)

くらしの 12月 カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	健康・栄養相談 (①10時②13時 30分うらら) 居小1・2年参観日		ジュニアスポーツ プログラム (18時スポセン) ダイエットエアロ (19時30分スポセン) 訓小5・6年参観日 訓高等学校説明会 (北見市)	人権なんでも相談 (13時公民館) 子ども映画会 (14時30分 図書館研修室) 訓小1・2年参観日 居小5・6年参観日 訓高等学校説明会	ひだまりミニ講座 (10時ひだまり) 訓中参観日	子ども体カテスト (8時45分 スポセン)
8	9	10	11	12	13	14
国保特定検診・胃・ 肺・大腸がん検診 (7時うらら ～9日) 訓高吹奏楽部定期 演奏会(18時30 分公民館)	健康・栄養相談 (①10時②13時 30分うらら)	若がえり学級クラ ブ活動 (10時公民館) 定例町議会 (～12日予定) 訓小3・4年参観日	ジュニアスポーツ プログラム (18時スポセン) ダイエットエアロ (19時30分スポセン) くんねっぶ保育園 もちつき会 夜間納税窓口相 談・収納窓口開設	1歳6か月児・3歳 児健診 (12時45分うらら) 本の読み聞かせ会 (14時30分図書館) 幼稚園もちつき会 居小3・4年参観日		竹の子クラブ「科 学の祭典」 (10時ゆめゆめ館)
15	16	17	18	19	20	21
	健康・栄養相談 (①10時②13時 30分うらら) 6か月児健康相談 (13時うらら)	肺ヘリカルCT検 診(13時うらら)	すくすく教室 (13時30分うらら) ジュニアスポーツ プログラム (18時スポセン) ダイエットエアロ (19時30分スポセン) スケートリンク(居 小)オープン(予定) 夜間町長室開放 くんねっぶ保育園 クリスマス会 幼稚園預かり保育 参観日	本の読み聞かせ会 (14時30分図書館) 訓高スポーツフェス ティバル(～20日)	「ひだまり」自由開放 ○月曜日 8:30～11:30・13:30～16:30 ○火曜日 8:30～10:00・13:30～16:30 ○水～金曜日 8:30～10:00(11:30までの 日や午後を開放する日もあります) 「ゆめゆめ館」自由来館 ○平日 放課後～16:30 ○土曜・長期および振替休業日 10:00～16:30	ひだまりクリスマ ス会(10時ひだまり) 幼稚園クリスマス会
22	23	24	25	26	27	28
	【天皇誕生日】		ダイエットエアロ (19時30分スポセン)	スケート教室 (10時 居小リンク ～28日) ジュニアスポーツ プログラム (10時 居小リンク ～27日) 訓小歌声発表会	スキー場オープン (予定) 役場仕事納め	幼稚園預かり保育 ・保育園保育納め
29	30	31	※行事日程は変更される場合がありますので、ご了承ください			

くんねっぶ歴史館(公民館 ☎47-2121)		
○開館日	月～金曜日までの予約のあった日	
○時間	10:00～16:00	
○入館料	無料	
乳幼児の麻しん・風しん・三種混合・BCG予防接種		
訓子府クリニック	月～金曜日	9:00～12:00 14:00～17:30 (火曜午後は15:00～)
	土曜日	9:00～12:00

使用料などの納期限	
12月20日	町道民税(第3期)、国民健康保険税(第7期)、後期高齢者医療保険料(第6期)
12月25日	保育所・幼稚園保育料、児童センター保育料、学校給食材料費、上下水道使用料、特定公共賃貸住宅使用料、町有住宅使用料、定住促進住宅使用料



津野町でがんばってます

交流職員 今田 誉規

町民体育大会に参加しました

訓子府町では秋が終わり、冬に向けての準備が始まったところではないでしょうか。津野町で10月12日に開かれた町民体育大会に参加しました。

私は、現在居住している船戸地区住民として参加しました。リレーや綱引きなどの競技に参加し、町民の方々と一緒に汗を流して交流を図りました。

郷で合コン！ 7組のカップル成立

旧郷小学校の体育館で、県内各地から集まった男女44人が、それぞれ1回は出会う回転形式の自己紹介やゲームで交流を深めたあと、美しく紅葉した不入溪谷の散策や、地域食材満載のピュッフェを堪能しました。

津野町の地域づくり団体「郷地区活性化検討委員会」主催の、婚活ツアール『てっぺん四万十裏源流☆郷で合コン』(県のこうち出合いのきっかけ応援事業)が11月9日、開催されました。

回転形式の自己紹介のようす



した。観光の要素も取り入れた内容の婚活で、参加者は「自然な感じで楽しむことができた」と満足の様子でした。

最後のペアリングタイムでは7組ものカップルが成立し、大成功のイベントとなりました。

- ☆すこやかに育ってください
- 男の子
- 足利 和飛ちゃん 父：和紀さん 母：奈奈さん
 - 河合 葉琉ちゃん 父：正重さん 母：美樹さん
 - 林 兼続ちゃん 父：慎也さん 母：みおさん
 - 柴田 凌ちゃん 父：涼さん 母：梓さん
 - 澤村 隼輔ちゃん 父：洋輔さん 母：直美さん
 - 女子
 - 藤川 陽菜ちゃん 父：卓弥さん 母：春花さん
 - 佐藤 優那ちゃん 父：雄一さん 母：麻美さん
 - 境 談造さん 88歳 父：談造さん 母：駒里
 - 須河 夏子さん 95歳 父：夏子さん 母：東幸町
 - 稲熊 きささん 93歳 父：和夫さん 母：東幸町
 - 岩淵 和夫さん 84歳 父：和夫さん 母：東幸町

— 10月11日から11月10日受付分まで —

- ▽秋まつり売店の益金を訓子府ライオンズクラブ様
- ▽福祉バンク退会に際して座間 美榮子さん (社会福祉協議会)
- ▽香典返しにかえて
- 境 辰 さん 駒里
 - 須河 キエ子さん 東幸町
 - 稲熊 重幸さん 東幸町
- ▽秋まつり売店の益金を
- 船戸 千晴さん 東町
 - 武藤 忠さん 東波
 - 星賀 徹さん 穂波
 - 関 広一さん 新潟県
 - 文芸才ホーツク編集委員会様
 - さいはてのふだん記 (図書館) 紋別市
- ▽広報送付のお礼にかえて
- 三好 宗春さん 恵庭市
 - ▽図書
 - 山川 一夫さん 神奈川県 (町)
- ▽寄付ありがとうございました
- ふるさとおもいやり寄付に
- 所があつて、町外で届け出をされた方で、掲載ご希望の方は、町民課戸籍年金係、または総務課広報広聴係までご連絡ください。